

目 次

《巻 頭 言》

分析センターの新たな発展を願って……………工 学 部 長 森 末 道 忠…… 1

《提 案》

部門制の導入について……………分 析 セ ン タ ー 長 三 田 村 孝…… 2

《総説 マイレビュー》

活性金属を用いたセラミック微粉末の合成……………工 学 部 応 用 化 学 科 三 田 村 孝…… 4
小 林 秀 彦

《ミニノート》

水素をキャリアガスとする……………理 学 部 化 学 科 檜 崎 久 武…… 16
ガスクロマトグラフィー

CVD法による鉛ガラス薄膜の特性……………工 学 部 電 気 電 子 工 学 科 高 橋 幸 郎…… 18

昇華性錯体を利用したCVD法による……………工 学 部 応 用 化 学 科 三 浦 弘…… 22
金属薄膜および酸化物薄膜の調製 樋 口 博 士

Ca²⁺イオンセンサー機能を有する1,3-ビス……………工 学 部 応 用 化 学 科 伊 藤 寛 太
(インドアニリン)-カリックス[4]アレーン系 久 保 由 治…… 26

色素レセプターの合成

ジフェロセニルチオフェン誘導体の……………分 析 セ ン タ ー 佐 藤 勝…… 30
合成とその電気化学的性質 白 男 川 恵

《定例セミナーより》

走査型赤外顕微鏡(SIRM/IR_μs)……………(株)エス・ティ・ジャパン Will Wihlborg…… 33
の表面分析への応用 喜 多 川 信 義

《forum in FORUM》

第6回LB膜国際会議に出席して……………理 学 部 化 学 科 中 原 弘 雄…… 39

メカトロニクス教育とロボット……………工 学 部 機 械 工 学 科 綿 貫 啓 一…… 42
コンテストへの参加 大 滝 英 征

《新機種紹介》

超伝導フーリエ変換型核磁気共鳴装置……………分 析 セ ン タ ー 佐 藤 勝…… 47
(Bruker ARX400)

分析型電子顕微鏡……………工 学 部 応 用 化 学 科 大 嶋 正 明…… 49
(S-2400, S-4100) 徳 永 誠

《センターより》

分析センター機器使用研究業績(1992~1993)…………… 52

平成4年度活動状況報告…………… 57

管理委員会・運営委員会委員名簿…………… 60・61

専門委員会…………… 62

編集後記…………… 63

〇表紙デザイン：教育学部美術学科教授 藤 川 喜 也